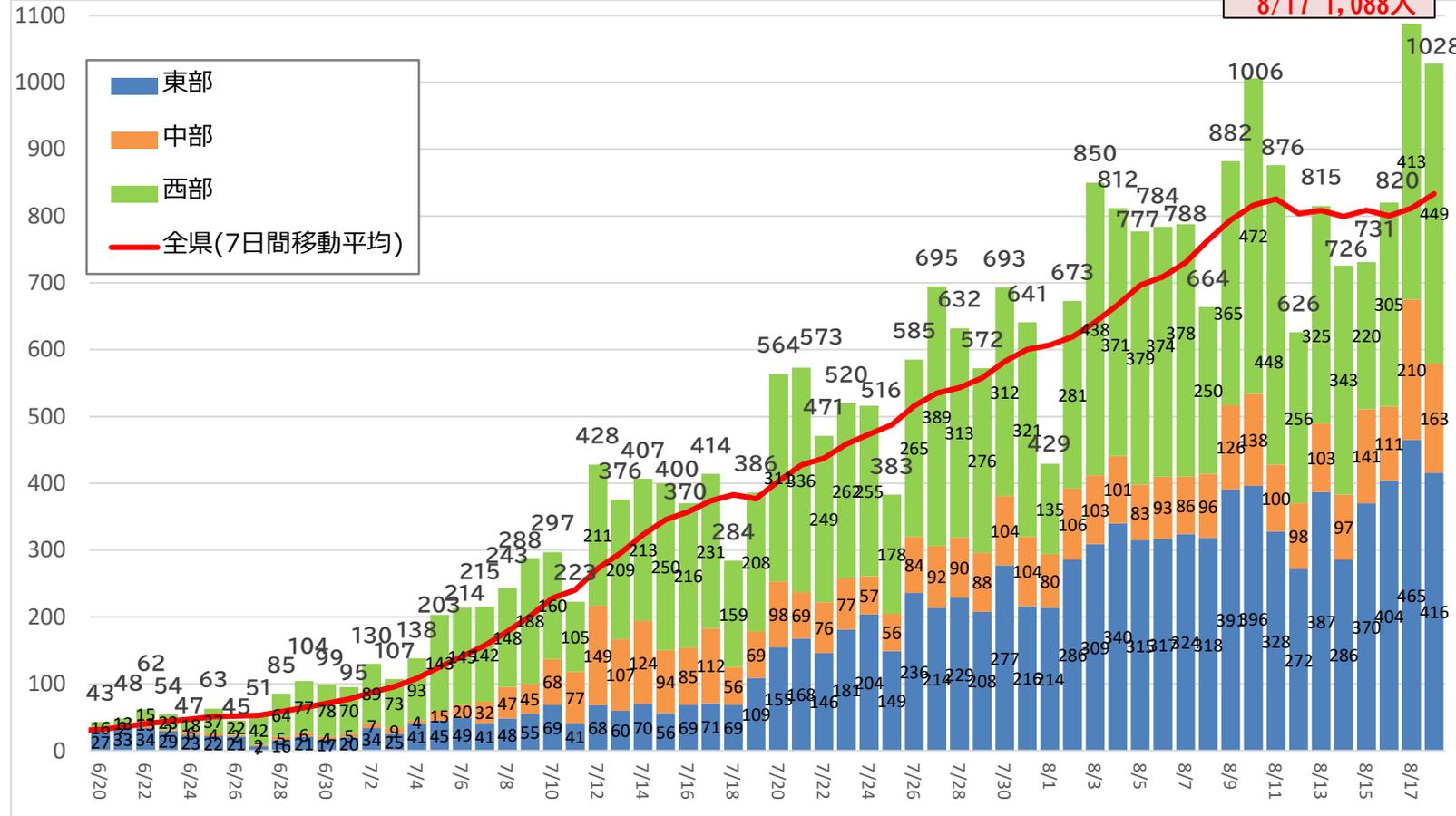


令和4年8月18日

鳥取県知事定例記者会見

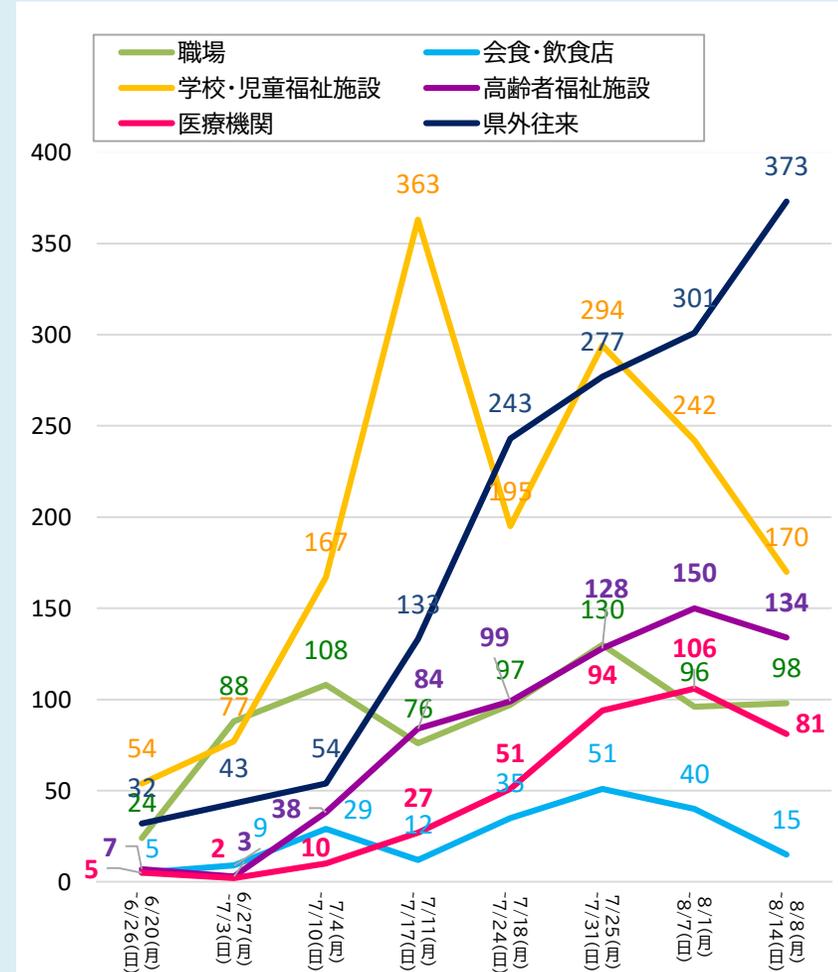
第7波の新規陽性者数・推定感染経路別・変異株スクリーニング検査結果の推移

【新規陽性者の推移】

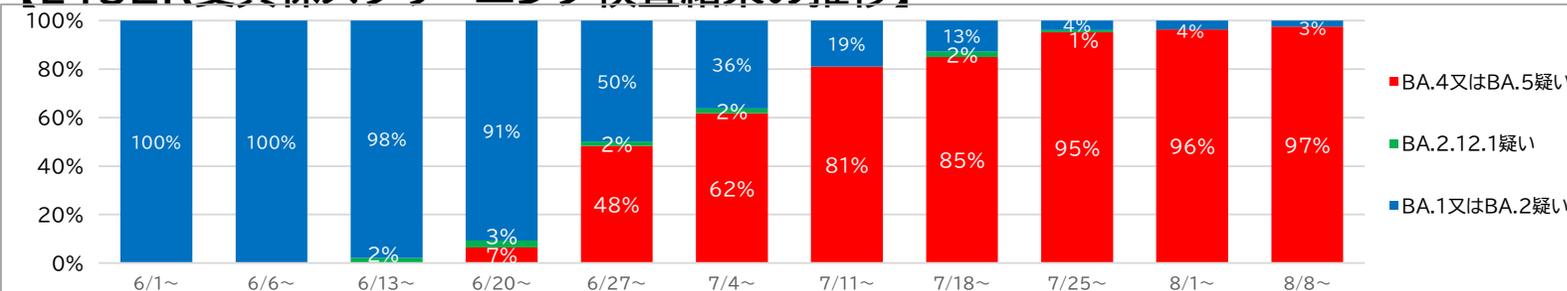


【推定感染経路別の推移】

- 県外往来が要因とみられるものが増加
- 高齢者福祉施設や医療機関で引き続き感染が多い
- 学校・児童福祉施設は、夏休み期間のため減少傾向であるが、保育所や児童クラブ、部活動での感染拡大が見られる



【L452R変異株スクリーニング検査結果の推移】

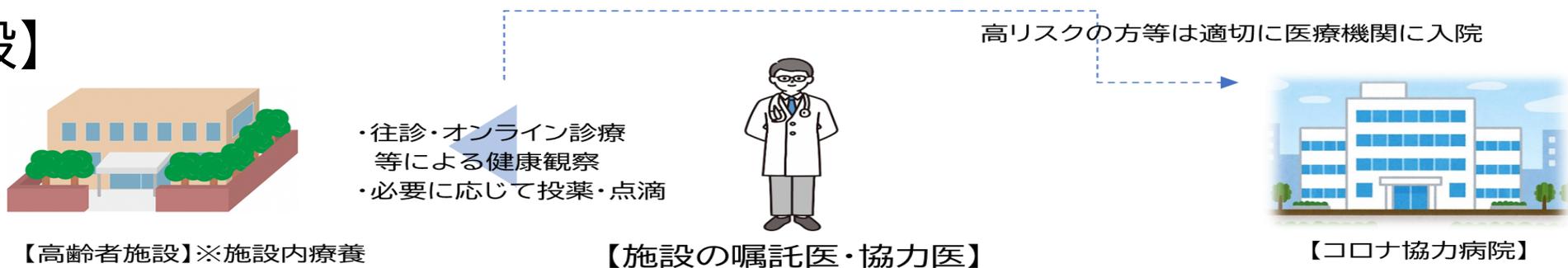


医療・療養体制の強化

- 【病院】
- 入院対象の重点化と救急要請即応病床の確保
※重点医療機関において緊急性が高い患者を必ず受け入れる病床の確保等を要請
 - 後方支援病院の受入への協力

- 【診療・検査医療機関】
- 検査・投薬等で初期医療を展開
 - 重症化等の危険のある陽性者、クラスターに関係する陽性者の情報を保健所に連絡
 - 対面診療の拡充

【社会福祉施設】



- 各施設の嘱託医・協力医等による積極的な往診・投薬等の協力

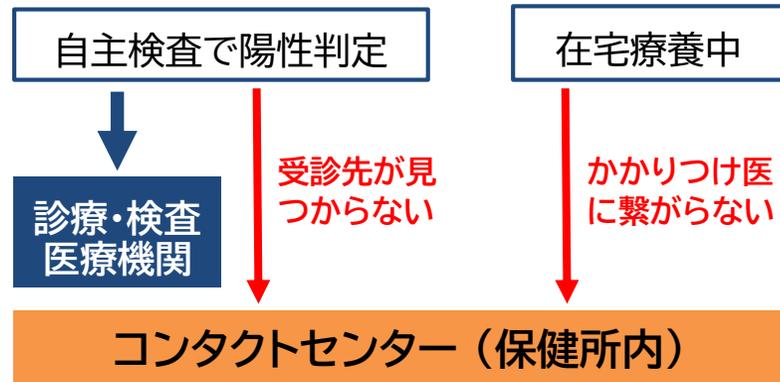
- 【在宅療養】
- 家族みんなで健康システム（検査キット活用）の開始・在宅療養時の遠隔診療等
 - 脱水症などの重症化予防(特に小児)のため、在宅療養者への経口補水液の補給支援を開始

⇒ 病院長会議、県医師会理事会において、本日緊急要請

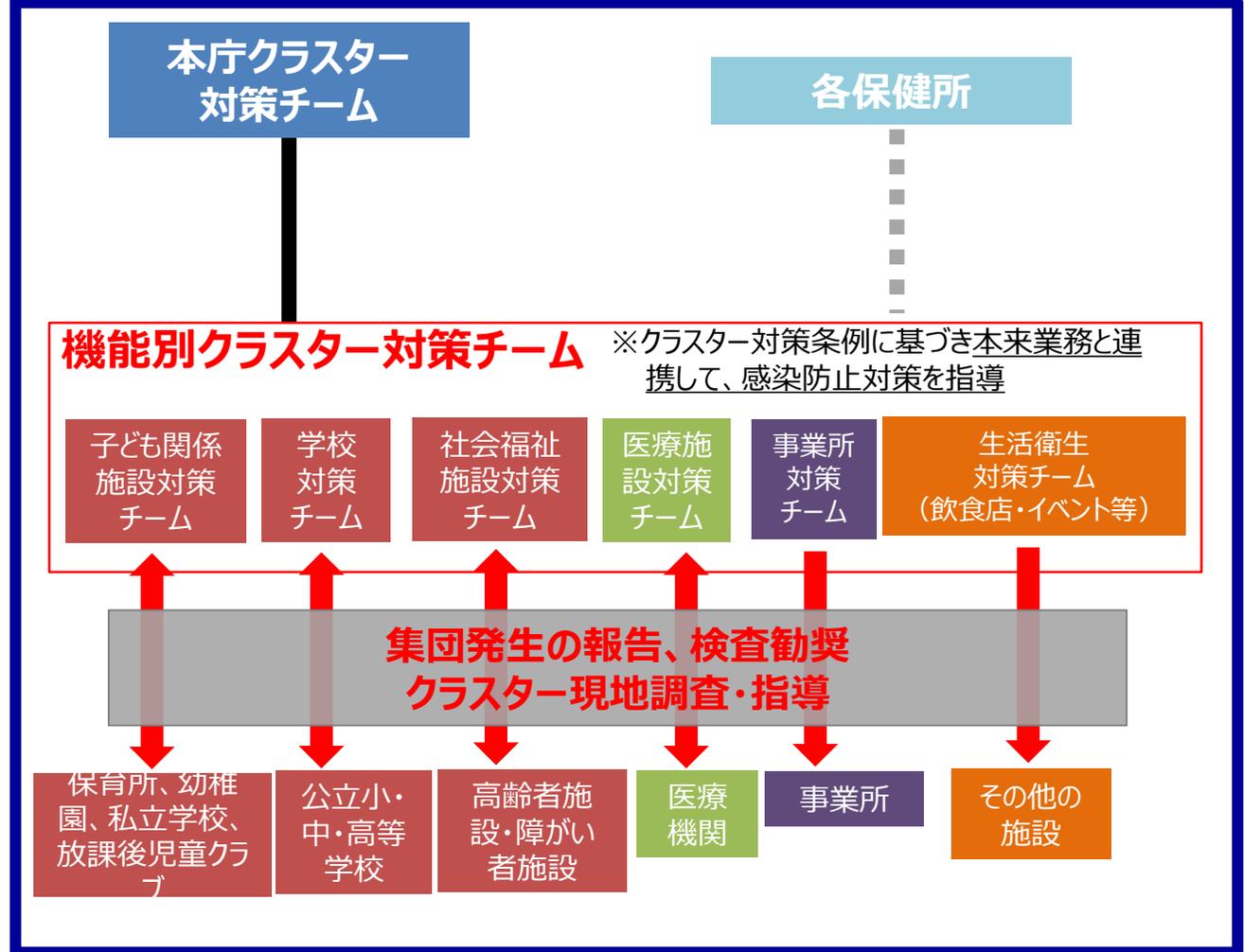
感染急拡大期に対応した特別体制

健康観察

- **陽性者向け「コンタクトセンター」を保健所内に設置（8/18～）**
 - ・症状悪化時にかかりつけ医に繋がらない場合に連絡 → **適切に医療に繋げる**
 - ・希望者にパルスオキシメーター等を配布
- **保健所・かかりつけ医等が療養中の健康観察を実施**



クラスター対応の重点化・専門化



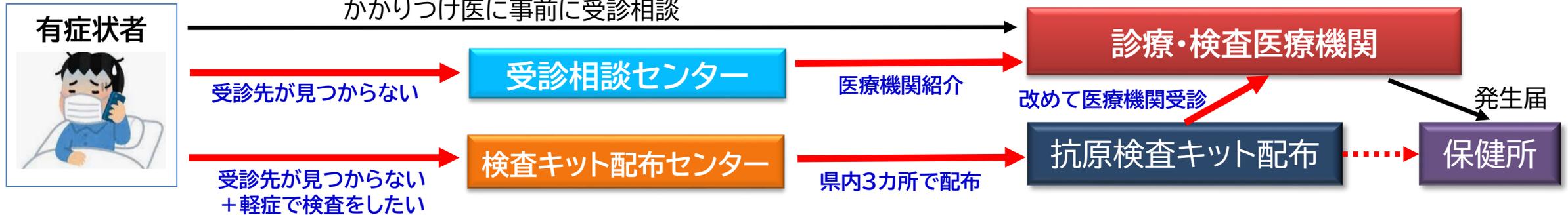
<8/16 全国知事会と加藤厚生労働大臣との意見交換会>

加藤大臣から「**全数把握について大幅な見直しに向けた検討を行う**」との表明あり

感染急拡大に対応した検査推進

お盆期間中、多くの診療所が休診したため、感染急増期対策として軽症状者に抗原検査キットを配布

➔ 軽症者の検査需要の受け皿を設けることで、ハイリスク者の診療・検査体制を確保



【参考】お盆期間中の稼働実績

区分		8/11(木・祝)	8/12(金)	8/13(土)	8/14(日)	8/15(月)	8/16(火)	計
受診相談受付	受診相談センター	137	130	219	194	241	141	1,062
	県コロナ対策本部	11	22	35	54	62	57	241
	計	148	152	254	248	303	198	1,303
抗原検査キット配布	東部	-	-	12	56	20	8	96
	中部	-	-	3	6	8	3	20
	西部	-	-	11	84	42	27	164
	計	-	-	26	146	70	38	280

有症状者へ抗原検査キットを土・日に配布 (8/27(土)から開始)

家族みんなで健康システムの開始(医療機関での検査キット配布)

無料検査・社会福祉施設等の検査助成の延長へ(8月31日→9月末まで)

学校安心環境の構築

◆特別警報発令地域

授業・学校行事への対応

- 分散登校やオンラインによる授業等の実施、**空気の流れを確保した換気**を徹底
- 学校祭、球技大会等は、感染防止対策を徹底して実施（無観客）又は**延期・中止**を検討

部活動への対応

- 感染症対策ガイドラインに沿って、より一層の感染防止の徹底を図る
 - ・ 体育館における活動においても適切な**換気**を徹底、**部室等利用時の感染防止対策**の徹底（利用人数、換気 等）
- **活動時間の短縮**の検討・実施、スポーツにおける**接触する練習等の回避**を検討・実施



◆警報発令地域

基本的な感染対策及び健康観察等のより一層の徹底（※感染不安の場合は、無料PCR検査を積極的に利用）

- 体調不良・風邪症状等の場合は無理に出校・出勤せず、速やかに医療機関を受診

ワクチン接種加速化

<8月末までの県営接種会場>

[東部] 新日本海新聞社 (8月27日) : 18歳以上 ※一部ノバボックスでも接種可

[中部] 倉吉シティホテル(8月19,20日) : 18歳以上 ※19日は夜間実施

倉吉市人権文化センター(8月20日) : 12~17歳

倉吉市内コミュニティセンター(社・西郷地区)(8月27日) : 18歳以上

[西部] イオンモール日吉津 (8月20,21,27,28日) : 小児・12~17歳・18歳以上

米子産業体育館(8月26日) : 18歳以上 ※夜間実施

<8月末までの小児、12-17歳の市町村集団接種会場>

鳥取市、米子市、北栄町、日吉津村、大山町、日野町

小中高生の皆さん
新学期が始まる前に
ぜひワクチン接種を！



➤ 社会福祉施設、医療機関、保育施設等の検査支援

- ・職員の家族が陽性になった際、当該職員との接触があった職員・利用者の3日連続検査（全額を補助）

➤ 鳥取方式在宅療養体制の整備（家族みんなで健康システム）

- ・かかりつけ医による健康体制の整備
- ・同居家族用の抗原検査キットの購入・配布

➤ 検査体制の増強

- ・保健所、医療機関での行政検査、無料検査大幅拡大

➤ 保健所応援特別強化

- ・保健所業務の更なる外部委託（疫学調査、夜間入院調整等に対応）
- ・全庁的な応援業務に伴う光熱水費等

➤ テレワーク導入等クラスター防止対策

- ・非接触が可能なテレワーク、オンライン会議等の早期導入を支援



令和3年度一般会計決算が確定 ～将来負担に配慮しつつ積極財政を断行～

(単位:億円)

	R2年度	R3年度	対前年度比
歳入	3,975	4,129	+154
歳出	3,844	4,011	+168
実質収支 (純剰余金)	101	82	▲19

平成19年度以降最大規模の歳出決算

医療・検査体制整備、事業者支援、生活者支援などを積極的に実施

コロナ禍において、積極的な財政支出を行いながらも財源をやりくりした結果

経常収支比率 89.2% ⇒ 82.8% に改善 (全国3位→2位) (暫定値)

財政誘導目標を達成へ

基金残高 R3決算：273億円 R4当初：222億円

(標準財政規模の1割 (R3：225億円、R4：216億円) 以上を達成)

地方債残高 (臨財債等除き) R3決算：3,471億円 R4当初：3,526億円

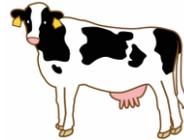
(県内総生産 (名目) の2割 (R3：3,661億円、R4：3,699億円) 以下を達成)

1. 酪農・養鶏・養豚農家向け支援

- ・飼料価格がさらに上昇しており、想定以上に県内畜産農家等の経営を圧迫していることから、追加支援を実施する。
(※ 5月補正予算時点より、飼料価格の上昇額が2倍以上 (5,267円→11,400円/トンの上昇幅))

【酪農農家】

- 飼料代高騰分の1/3支援 (支援上限を引上げ (2,100円→2,300円/頭・日) を検討
※大山乳業及び市町村との協調支援



【養鶏・養豚農家】

- 飼料費高騰に備えた配合飼料価格安定制度で補填される上限を超える飼料代の1/2支援を検討
※養豚は個人農家対象



2. 農業者向け支援 (小麦への転換支援)

- ・輸入依存度が高い小麦等の安定供給体制を緊急強化するため、県内での生産拡大に向けた取組を支援する。

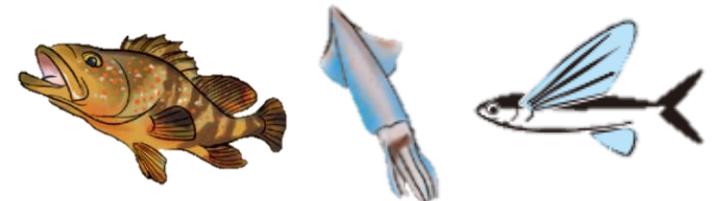
- 水田の小麦等農産物への転換を実施する農家に対し、営農技術導入 (15,000円/10a) や機械設備導入 (事業費の1/2以内)、作付けの拡大 (10,000円/10a) 支援を検討



3. 漁業者向け支援

- ・石油系資材価格の高騰により影響を受ける漁業者の出荷用発泡箱の購入費を支援する。

- 沿岸漁業者に対し、出荷用発泡箱の高騰分 (30円/箱) の2/3支援を検討



とっとりUD施設普及推進プログラム

福祉のまちづくり条例の改正施行(10月1日)に合わせて、10月から運用を開始

改正概要:施設の規模引下げ(理美容院200㎡→100㎡以上など)、弱視者配慮基準の追加、自動ドアの義務化

建築物のUD(ユニバーサルデザイン)化を4つのステップで支援、普及を推進

1

計画 UDアドバイザー派遣(令和4年10月開始)

- 利用者、専門家の各アドバイザーを登録・派遣し、建築物のUD整備を助言
利用者:高齢者、障がい者、子育て 専門家:建築士、介護士、保健師等

2

設計 とっとりUD施設認証制度(令和4年10月開始)

- 福祉のまちづくり条例に適合し、更に施設(ハード)、運営・サービス(ソフト)の両面でUD整備に取り組む建築物を★・★★・★★★の3段階で認証
(整備例) ハード:各階に車いす使用者用トイレ ソフト:UDアドバイザーの意見反映

3

整備 福祉のまちづくり推進事業補助金(令和4年10月拡充)

- 建築物のバリアフリー整備に市町村と協調して助成(補助率2/3)
- UD認証に必要な整備は、助成額を更に上乗せ
例)多目的トイレ:130万円(通常助成)+130万円(UD認証上乗せ)

4

普及 バリアフリーマップアプリに掲載、PR(令和5年3月開始)

- アプリは、子育て応援パスポートアプリと一体的に独自に開発
- 高齢・障がい者の施設割引情報も提供、多言語・ユニバーサルツーリズムに対応

キッズルームの整備



わかりやすい車椅子使用者用駐車場



コミュニケーションボード等の常備



「とっとり就職フェア2022・8月」の開催

8月16日（火）に米子コンベンションセンター、8月18日（木）に鳥取産業体育館で開催

- 概要：一般求職者・学生を対象に、150社以上の企業が参加する合同企業説明会
企業による会社概要説明、企業プレゼンテーションの他、就職・I J Uターン相談コーナーを設置

「副業兼業サミット2022」の開催

都市部のビジネス人材に本県での副業・兼業をPRするセミナー

- 日時：8月22日（月） 18:30～20:00
- 内容：副業兼業プロジェクトの案内、副業受入企業及び副業実践者によるトーク、主な副業案件の紹介、質疑応答など
上記セミナー開催に併せ、「鳥取県で週1副社長」として、WEBサイトで副業・兼業人材の募集を開始
- 募集期間：令和4年8月22日（月）～9月4日（日）

「蟹取県ウェルカニキャンペーン」の開始

- 対象期間：令和4年9月1日（木）～令和5年2月28日（火）
- キャンペーン内容：①県内宿泊で毎月100名にカニが当たる「宿泊チャレンジ」(9/1～2/28)
②通販サイト「メルカリShops」×鳥取県のコラボ企画 鳥取県公認「メルカニShops」を蟹取県公式サイトでオープン（9/15～2/28）
今後、様々なキャンペーンイベントを順次展開！

ジャマイカオリンピック協会・パラリンピック協会との協定へ

東京オリパラ後のスポーツ交流に係る覚書締結で合意（調印式は10月頃を予定）

あるくと健康！うごく元気！キャンペーン～とっとり健康ポイント事業～（第2弾）の開始

- 対象期間：令和4年9月1日（木）～11月30日（水）
- キャンペーン内容：歩数、運動、食生活など生活習慣の状況に応じてポイントを付与し、抽選で300名様に地元企業からの協賛品等の景品を贈呈
① 今年度は新たに禁煙、適正飲酒等の生活習慣の改善に関するポイント項目を追加